



十文字西 公民館だより

■令和3年度－8号
令和3年12月1日発行
〒019-0513
十文字町植田字一ト市330
☎ 44-3100 FAX 44-5243

「第71回秋田県公民館大会を実施して」

秋田県公民館連合会会長
十文字西地区交流センター長（兼）公民館長
近 孝 夫



十文字西地区の皆様お元気ですか。今年も紅葉が美しかった秋も過ぎ去り、寒さと雪の本格的な季節を迎えました。今はコロナウイルス感染者が減少し、それにより人流が増加しています。さらに12月はコロナウイルス規制が完全に解除され人流が益々増加することと思いますが、これまでの経験や体験を活かしながら万全なコロナ対策をして厳しい冬を乗り越えたいものです。

昨年度は新型コロナウイルスにより、第65回東北地区公民館大会秋田大会・第70回秋田県公民館大会は中止になりました。今年こそはと、主管地区である横手市公民館連絡協議会は当初「秋田ふるさと村」に全県の関係者各位をお招きし、横手の魅力を満喫していただきながら「第71回秋田県公民館大会」を実施する予定でしたが、残念ながらコロナウイルス感染防止のため11月18日（木）横手市民会館を主会場に「オンライン」形式で実施しました。

横手大会では、地域社会ひいては日本社会の輝かしい未来を切り開くために、公民館は多くの関係機関や関係者と積極的かつ柔軟に連携・協働し「新たな生活様式で地域と歩む公民館～アフターコロナを見据えて～」をテーマに永遠に不滅である「地域づくり・人づくり」について次のことを学びました。

- 一、公民館は、地域の生涯学習拠点として、住民の学びを支援します。
- 一、公民館は、住民が求める学習スタイルに対応できるよう変革し続けます。
- 一、公民館は、地域とともに歩み続けるため、地域や住民が抱える問題解決に努めます。

以上、第71回秋田県公民館大会の総意をもって宣言しました。

また、永年にわたり公民館等において住民の学習活動や事業に貢献された方や団体に規定に基づいて、十文字地区からは次の方や団体が表彰されました。

表彰された方々おめでとうございませう。これからも宜しくお願いします。

- 表彰者 佐々木清男・泉川祐子・渡辺弘子（各氏3名 十文字和紙）
- 表彰団体 おはなしぽぽ（代表 石垣節子氏）

～ 偉人の言葉に学ぼう ～



◆吉田松陰の辞世の句

「親思う心にまさる親心 今日のおとずれ 何ときくらん」

自分が親のことを思っている、その何倍も何倍も「親」は自分のことを思ってくれているだろう。自分の生きた道に悔いはないけど、親より先に死ぬことだけが心残りだ。

地域の話題



秋田県 公民館連合会表彰

永年にわたり公民館等において住民の学習活動や事業に貢献された
十文字地区の次の方々が表彰されました。おめでとうございます！



★代表して受賞する十文字和紙
継承者の佐々木清男さん



★左から、十文字和紙愛好会の泉川祐子さん、同じく渡辺弘子さん、
近公民館長、佐々木清男さん、おはなしぼぼポ代表の石垣節子さん

🎁 **十文字西地区交流館が12/1オープン！**この施設は、十文字町睦合中村地区出身で神奈川県在住の「イリソ電子工業株式会社取締役会長の佐藤定雄氏からのご寄付で建設されたものです。新たな地域の交流施設としてご使用いただけます。詳しくは西地区館窓口までどうぞ！（電話 44-3100）



～ お願い ～

★施設使用の際は、新型コロナウイルス感染症
予防への御協力をお願いします。

- 使用者の代表は参加者連絡先を把握する
- 手洗い・手指の消毒
- マスク着用の徹底（咳エチケット）
- 3密（密閉・密集・密着）を避ける
- 体調がすぐれない方は使用を控える



🎄 令和3年も師走を迎え、何かと慌
ただしい時期となりましたね。
🎁 コロナウイルスに振り回されな
がらも、徐々に落ち着きを取り戻
せていることにホッとします。
🎅 来年からは、大切な人たちと一
緒に、身近に触れ合える時間が増
えるといいですね！
🎄